

II 肉用牛部門

1. 本県肉用牛の動向

- (1) 飼養戸数は、全国的に減少で推移しており、本県の場合も平成4年の370戸をピークに小規模経営を中心に減少してきた。平成23年2月1日現在の肉用牛飼養状況は、農林統計（農水省）によると、飼養戸数は84戸で前年に比べ2戸減少した。飼養頭数は平成6年の7,590頭をピークに減少傾向で推移している。平成19年には4,770頭と前年に比べ160頭の増加がみられ、平成20年も更に260頭増加したが、平成21年、22年には減少し、平成23年は4,730頭と20年から300頭減少している。1戸当たりの飼養頭数は、平成5年まで20頭前後で推移していたが、以降徐々に増加している。平成23年は56.3頭で、前年の57.4頭を下回った。（表-1）
- (2) 肉用牛飼養構成は肉用種の子取用雌牛の頭数は平成6年の1,010頭をピークにその後は減少で推移している。肉用種肥育牛は、平成6年の1,890頭をピークにその後減少で推移していたが、平成20年から徐々に増加傾向である。交雑種は、平成3年以降大幅な増加が続いているが、平成12年の4,550頭をピークに国内でBSEが発生した平成13年から減少傾向である。平成23年度においては、肉用種の子取用雌牛290頭で、前年比93.5%、肥育牛は2,220頭で、前年比121.9%であった。交雑種は2,060頭で、前年比85.1%、乳用種は160頭で、前年比94.1%であった。交雑種及び乳用種については減少傾向で、肉用種について増加傾向が見られる。（表-1）
- (3) 肉用子牛（素畜）の取引価格は、農畜産業振興機構によれば、平成23年度平均で、黒毛和種雄が428千円、前年比102.6%、黒毛和種雌が366千円、前年比102.2%、交雑種雄が188千円、前年比76.4%、乳用種雄が90千円で、前年比108.4%であった。
交雑種初生牛は105千円で前年比77.7%、乳用種初生牛は36千円で前年比92.3%であった。（表-2）
神奈川県家畜市場においては交雑種初生牛・乳用種初生牛込みで88千円、前年比85.4%であった。
- (4) 平成23年度の枝肉の規格別卸売価格は、農水省食肉統計、東京食肉市場調査では、黒毛和種去勢A5規格は1,853円/kg、前年比88.8%であった。去勢和牛のうち高品質のA5規格は、BSEの発生した13年度に大幅に低下した。その後、平成18年度までは回復傾向で推移し、平成12年度対比102.9%でBSE発生前の水準まで

回復してきたが、平成 20 年度から下がりはじめ、平成 23 年度においては平成 12 年度対比 77.1% となっている。A 4 規格では 10 年度以降低下傾向で推移し、13 年度に大幅に低下した後には上昇傾向で、平成 18 年度には 2,190 円/kg で BSE 発生前の平成 12 年度対比 117.4% であったが、平成 20 年度から下がりはじめ、平成 23 年度には前年比 88.4% と落ち込んだ。中級規格 A 3 についても同様で、は、13 年度に大幅に低下した後には上昇傾向で、平成 18 年度には 1,967 円/kg で平成 12 年度対比 131.1% と BSE 発生前の水準を大幅に上回ったが、平成 20 年度から下がりはじめ、平成 23 年度には前年比 77.1% になっている。交雑種去勢 B 3 規格は 826 円/kg、前年比 77.1%、乳用種去勢 B 2 規格は 458 円/kg、前年比 70% であった。全品種について前年度を下回っている。(表-3)

表-1 肉用牛飼養の推移

(単位:戸・頭)

年	戸数	総頭数	乳用種	交雑種	肉用種	
					繁殖牛	肥育牛
H3	360	7,220	3,070	1,990	880	1,280
H4	370	7,090	2,560	2,110	920	1,500
H5	340	7,250	1,720	2,880	950	1,700
H6	340	7,590	1,450	3,240	1,010	1,890
H8	270	7,110	1,340	2,690	800	1,890
H9	230	7,010	1,110	3,380	700	1,820
H10	230	6,820	660	3,760	680	1,720
H11	220	7,030	520	4,210	570	1,730
H12	200	7,090	340	4,550	480	1,720
H13	200	6,520	250	4,150	470	1,650
H14	190	6,400	320	4,000	400	1,680
H15	160	5,650	270	3,310	380	1,690
H16	136	6,230	200	3,640	420	1,890
H17	117	5,360	280	3,150	360	1,460
H18	108	4,610	270	2,160	280	1,380
H19	91	4,770	280	2,590	240	1,400
H20	97	5,030	250	2,810	320	1,560
H21	96	4,990	200	2,760	200	1,730
H22	86	4,940	170	2,420	310	1,820
H23	84	4,730	160	2,060	290	2,220

「農林統計」

(毎年2月1日現在)

2. 診断農家成績の分析概要

平成 24 年度畜産経営技術高度化促進事業実施にあたり肉用牛部門は、経営診断に基づく改善指導 3 戸、経営管理技術指導 1 戸、生産技術指導 2 戸、フォローアップ指導 3 戸の計 9 戸に対して支援指導を実施した。

このうち総合的に経営数値が把握できた 5 事例に加えて、後継者等育成支援において技術成績が把握できた 7 事例について分析した。

(1) 診断農家の飼養規模（表－4）

ア. 経営形態

2 号と 3 号について肥育部門に繁殖和牛の一貫生産を取り入れている。

肥育部門においては、1 号を除いた 4 事例について黒毛和種の肥育専門経営であった。1 号は黒毛和種を主体に自家産の交雑種を飼養している。10 号のみ黒毛和種の若齢雌肥育であった。

イ. 飼養規模

飼養規模については、肥育牛 50 頭以上 100 頭未満が 4 事例、100 頭以上が 1 事例であった。

(2) 経営成果（表－5）

5 事例の生産費用と収益について比較してみる。

ア. 費 用

家族労働費を除いた総費用の各項目の割合は素畜費が 37.9%、購入飼料費が 32.5%、償却費が 3.6%、その他一次生産費が 8.6%、販売一般管理費及び営業外費用が 17.4%で、素畜費と購入飼料費を合わせると 70.4%と総費用の大部分を占めている。前年の素畜費と購入飼料費の占める割合が 72.4%で、ほぼ横ばいである。（図 1）

肥育牛 1 頭当りの素畜費は 29 千円から 245 千円まで差がみられた。平均は 179 千円で前年の 230 千円を下回っている。

購入飼料費については最小が 62 千円、最大が 200 千円、平均 144 千円で前年の 168 千円を下回った。

その他の一次生産費を合わせた当期生産費用の合計では、最小が 226 千円、最大が 447 千円と 221 千円の差がみられた。平均は 377 千円で前年の 475 千円を下回った。

イ. 収 益

肥育牛 1 頭当たりの肥育牛販売収入は 570 千円から 289 千円で平均は 446 千円で前年の 546 千円と比較して大幅に下回った。

売上高の合計は最小 289 千円から 584 千円、平均 460 千円で、前年の 554 千円と比較して大幅に下回った。

ウ. 所 得

肥育牛 1 頭当たりの所得はマイナス 7,398 円から 127,013 円と大幅に差がみられた。平均は 69,130 円で、前年の 48,313 円を上回った。

所得率は、平均 12.47% で、前年の 7.28% を上回った。

費用の構成割合の高い素畜費と飼料費について前年度を下回り、費用は全体的に下がっているが、売上高の下落が大きく、前年度を大幅に下回っているため所得について大幅な減少が見られた。

(3) 前年度との比較（表－6）

ア. 費 用

素畜費は、1 号・4 号・10 号については増加し、2 号・3 号では減少している。素畜費が全国的に高騰している中で 2 号は、繁殖一貫生産を取り入れ素畜費のコスト低減を図っている。3 号については当該年度において極端に導入頭数が減ったことによる素畜費の減少である。

購入飼料費は、1 号・2 号・10 号において増加し、3 号・4 号では減少している。飼料価格の高騰が続く中で、3 号については導入頭数の減少による特に肥育前期の飼料給与量の減少による飼料費の減少である。4 号については経理上の問題で、実際にはかかっている飼料費の未払いがあったため決算数値の上では飼料費の減少となっている。未払いの飼料費を加えると飼料費は増加している。

当期生産費用合計については、1 号は素畜費、飼料費ともに増加しているため前年を上回っている。2 号は飼料費が増加したものの、素畜費の大幅削減により結果的には減少した。3 号の減少は導入頭数の減少によるもので素畜費が大幅削減されたことで大きく減少している。4 号・10 号についてはほぼ横ばいであった。

イ. 収 益

肥育牛 1 頭当たりの販売収入については、1 号を除いて減少している。売上高合計においても同様の傾向であった。

ウ. 所 得

全ての経営において、当期純利益は減少しており、しかもマイナスとなっている。家族労働費を加えた所得においても 2 号以外はマイナス所得となっている。

(4) 生産性・収益性分析（黒毛和種若齢肥育）

黒毛和種去勢肥育牛販売価格から素牛価格を差し引いた増加額について、今まで分析してきた 1 号から 4 号の 4 事例に、素牛価格と出荷成績まで把握できた 5 号から 9 号までの 5 事例を加えた 9 事例について検討する。（表－7、表－8）

4 等級以上の格付率は 100% から 37.5% と格差がみられ、平均は 75.1% で前年の 76.8% から 1.7% 下がった。1 号から 4 号の平均は 84.6% で他の経営を上回り、前年の 80.7% を 3.9% 上回った。24 年度速報では、全体平均が 79.3%、1 号から 4 号平均が 89.9% と 23 年度を上回っている。

枝肉重量は、427.8 kg から 542.7 kg で平均 509.9 kg であった。前年度 518.6 kg を下回ったが、年度ごとの平均値の推移をみると年々大型化が進んでいることがわかる。24 年度速報では、全体平均が 514.1 kg で 23 年度を上回り、1～4 平均が 510.8 kg でほぼ横ばいであった。

枝肉単価は、1,364 円/kg から 2,061 円/kg まで格差がみられ、平均 1,720 円/kg で前年度平均 1,841 円/kg を下回った。1 号から 4 号経営の平均は、1,752 円/kg で他の経営を上回っており、前年の 1,958 円/kg を 200 円以上下回っている。24 年度速報では、全体平均が 1,817 円/kg、1～4 平均が 1,834 円/kg でとも 23 年度から上昇している。

出荷日齢は 864.3 日から 960.6 日で、平均は 895.5 日で前年度の 913.0 日を下回った。1 号から 4 号の平均は 861.4 日で他の経営を下回り、前年の 911.5 日も大きく下回った。24 年度速報では全体平均 930.6 日、1～4 平均 946.1 日と 23 年度を大きく上回った。

素牛価格は 298 千円から 503 千円で、平均 446 千円と前年度 474 千円を下回っている。24 年度速報では、全体平均 459 千円、1～4 平均 454 千円で、ほぼ横ばい傾向である。

飼料費は経営数値のまとめた 1 号から 4 号までの数値であるが、107 千円から 339 千円で、平均は 285 千円と前年度 272 千円を上回っている。

販売価格は 587 千円から 1,100 千円で、格差がみられ平均は 886 千円と前年度 969 千円を大きく下回った。1 号から 4 号の平均は 909 千円で他の経営を上回っているが、前年平均の 1,054 千円を大幅に下回った。24 年度速報では、全体平均 935 千円、1~4 平均 938 千円で 23 年度を上回った。

販売価格から素牛価格を差引いた 1 頭当り増加額は 284 千円から 630 千円で大きな格差が見られた。平均 440 千円で前年の 494 千円を下回った。1 号から 4 号については平均 451 千円で他の経営を若干上回っているが、前年平均 559 千円から大幅に減少している。24 年度速報を見ると全体平均 475 千円、1~4 平均 484 千円で販売価格上昇により増加額も上昇している。

肥育牛 1 頭当り増加額を飼養日数で除した 1 日 1 頭当り増加額は 447 円から 1,021 円と幅があり、平均 695 円で前年度平均 776 円を下回った。

肥育牛 1 当り増加額から飼料費を差引いた肥育差益は飼料費を把握できた 1 号から 4 号経営までの数値であるが、51 千円から 369 千円と幅があり、平均 166 千円で前年平均 286 千円を大きく下回った。24 年度速報では全体平均 732 円、1~4 平均 736 円であった。

肥育牛 1 頭当り肥育差益を飼養日数で除した 1 日 1 頭当り肥育差益についても 202 円から 586 円と幅があり、平均 261 円で前年度平均 456 円を大幅に下回っている。

素牛価格についてコスト低減を図っているが、販売価格の大幅な減少から増加額は前年度を大きく下回った。出荷月齢を早くして飼料費の削減も図ったが、飼料高騰から飼料コスト低減までに至らず、肥育差益についても、前年度を大幅に下回る結果となった。

平成 13 年度から上昇し続けた増加額と肥育差益だが、素畜費と飼料費の高騰の影響から平成 18 年度から減少傾向に入り平成 20 年下期の世界的経済不況によってそれに拍車がかかっている。

24 年度速報から、素牛価格については横ばいのままだが、枝肉相場に若干回復傾向がみられた。

3. 指導の方向と対策

肥育もと牛の価格が、全国平均でも上がりはじめているが、本県の肥育経営スタイルでは、優良な系統を導入し少數精銳で経営を維持していかなければならいため、その影響は倍増され、あいかわらず高い肥育もと牛を導入せざるを得ない状況が続いている。海上運賃も原油高・中国への船舶事情などから高騰が続き、これら様々な要因が重なって日本着の飼料の価格高騰が続いている。生産費の約7割を占めるもと牛価格の高値安定と飼料価格の高騰に加えてリーマンショック以来続く慢性的な牛肉消費の低下による牛枝肉価格の低迷はじりじりと経営の体力を奪っている。これに追い打ちをかけるように平成22年の口蹄疫の発生、そして平成23年3月の東日本大震災による牛肉の風評被害による影響は大きい。風評被害の影響により枝肉価格の暴落が長引いている中で、通常ならば導入する素牛価格は低下傾向に向くはずであるが、一向にその気配がなく、慢性的な肉用子牛の不足に加え、特定地域への東電原発賠償金の支払いによる所得の増加によるアンバランスが、長引く子牛の高騰という現象を生んでいる。

(1) 収益性の向上

高い肥育もと牛、飼料価格の高騰、世界的不況の影響による枝肉価格の低迷という中で収益性向上のための対策を早急にとらなければならない。

費用の低減としては事例にもみられるが繁殖一貫生産を取り入れることによる素畜費の低減が考えられる。しかし繁殖和牛の飼養管理の技術面や繁殖部門が軌道に乗るまでの資金の回収等難しい面もある。酪農家と連携してETや体外受精卵移植の子牛を導入する方法も考えられる。一貫生産にもいえることだが、この場合、子牛の哺育期・育成期の管理技術が課題となる。また、地域内での子牛流通体制を確立するためには行政・関係機関の協力が不可欠である。

購入飼料費の低減については、全国的にエコフィードについて注目されはじめたが、本県においては食品製造副産物の利用技術は既に定着している。肉質及び増体を目指しながらトウフ粕、ビール粕を配合飼料と混合した独自の飼料給与技術をつちかってきたが、今後、配合飼料価格上昇に対して更に研究を進め食品製造副産物の利用を推進していかなければならない。農家個々での原材料の収集が困難になってくることも予測されることから、行政・関係機関の協力が必要となってくるであろう。

販売収入の増加による収益性向上だが、枝肉重量を増やして販売価格を増加させることができる。年々出荷体重が増加してきていることは先に述べたが、最近の食肉市場では和牛去勢でも枝肉重量500kg以上があたりまえになっている。600kg以上だと大きすぎて卸売業者に嫌われるが、交雑種においては枝肉重量をいかに確保するかが重要な課題となる。黒毛和種の去勢では520kgから540kg、雌でも450kgを目指したい。

また、黒毛和種の場合、適正な価格で高品質、枝肉重量のできる肥育素牛を導入し肥育コ

ストの節減を図ることである。生産コストを低減するには、肥育期間の短縮も重要な要素の一つであるが、肉質とのバランスを考慮しながら一日当たりの増体重を向上させ、肉量・肉質をより短期間で作る技術が必要である。

(2) 販売対策

今回の経営分析結果にみられるように順調に所得を伸ばしている経営も存在している。これらは高品質牛肉生産に努力し実行してきた経営である。消費者は「安全」で「安心」できる食料を求めている。家畜個体識別システムをはじめ牛トレーサビリティシステム等、生産者、行政、畜産業界一丸となって努力して「安全」については確保している。次のステップはいかに消費者に「安心」してもらうかである。消費者は生産者の顔が見える食品を求め、地産地消のニーズが以前に増して強くなっている。これは大消費地をかかる本県にとってチャンスでもある。規模拡大によるスケールメリットを追求できない本県においては、地元の「安全・安心」に注目した販売戦略も今後の生き残り対策の一つである。欲を言えば、もう一つレベルアップして少数精銳で高付加価値生産を行い、「安全・安心」に「美味しい」という付加価値をプラスした銘柄牛ブランドを目指したい。

4. 経営診断分析図表

表-2 肉用子牛価格

年度	黒毛和種		雄	ホルスタイン	初生牛			神奈川※
	雌	雄			雄	乳用種	交雑種	
H5	276	363	116	92	54	67	51	
H10	326	411	186	72	18	69	50	
H11	332	417	159	59	24	64	48	
H12	343	423	208	87	47	96	77	
H13	301	360	181	68	38	88	67	
H14	344	411	220	68	53	113	86	
H15	375	447	241	51	42	113	85	
H16	417	494	259	66	40	113	95	
H17	447	522	285	98	37	133	107	
H18	466	544	291	116	41	150	110	
H19	447	526	200	99	33	95	75	
H20	350	416	128	87	28	77	56	
H21	324	392	248	85	30	112	80	
H22	358	417	246	83	39	135	103	
H23	366	428	188	90	36	105	88	

「農畜産業振興機構調査」※神奈川は「神奈川県家畜市場」調べ(乳用種・交雑種込み)

表-3 牛肉卸売価格

区分	去勢和牛 「A-5」		去勢和牛 「A-4」		去勢和牛 「A-3」		単位:円/kg
	価格	前年比(%)	価格	前年比(%)	価格	前年比(%)	
年度							
H5	2,618	99.0	1,946	96.1	1,511	97.6	
H10	2,439	99.7	1,946	98.8	1,617	97.5	
H11	2,425	99.4	1,883	96.8	1,518	93.9	
H12	2,402	99.1	1,865	99.0	1,500	98.8	
H13	2,182	90.8	1,600	85.8	1,235	82.3	
H14	2,192	100.5	1,771	110.7	1,523	123.3	
H15	2,346	107.0	1,963	110.8	1,733	113.8	
H16	2,370	101.0	2,086	106.3	1,917	110.6	
H17	2,451	103.4	2,166	103.8	1,981	103.3	
H18	2,478	101.1	2,190	101.1	1,967	99.3	
H19	2,464	99.4	2,131	97.3	1,836	93.3	
H20	2,318	94.1	1,908	89.5	1,584	86.3	
H21	2,186	94.3	1,757	92.1	1,500	94.7	
H22	2,087	95.5	1,716	97.7	1,507	84.4	
H23	1,853	88.8	1,518	88.4	1,271	77.1	

区分	交雑種去勢牛 「B-3」		乳用種去勢牛 「B-2」		乳用種めす牛 「C-1」		単位:円/kg
	価格	前年比(%)	価格	前年比(%)	価格	前年比(%)	
年度							
H5	1,221	98.9	751	93.5	224	68.7	
H10	1,280	92.1	589	76.6	196	63.2	
H11	1,199	93.7	602	102.2	207	105.6	
H12	1,236	103.1	781	129.7	318	153.6	
H13	753	60.9	274	35.1	272	85.5	
H14	1,115	148.1	528	192.7	213	78.3	
H15	1,260	113.0	628	118.9	314	147.4	
H16	1,419	112.6	805	128.2	407	129.6	
H17	1,508	106.3	846	105.1	379	93.1	
H18	1,439	95.4	860	101.7	363	95.8	
H19	1,336	92.8	748	87.0	422	116.3	
H20	1,217	91.1	780	104.3	431	102.1	
H21	1,133	93.1	742	95.1	289	67.1	
H22	1,198	105.7	655	88.3	280	96.9	
H23	826	77.1	458	70.0	284	101.4	

農水省「食肉流通統計」・東京食肉市場(株)

表-4 診断農家の飼養規模(労働員数1人当り)

項目			1号	2号	3号	4号	10号
飼 養 頭 数	肥 育 牛	黒毛和種	75.0	40.3	50.0	40.0	46.7
		交雑種	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
		乳用種	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		計	87.5	40.3	50.0	40.0	46.7
	繁殖和牛		0.0	6.0	5.4	0.0	0.0
	子牛育成		0.0	3.0	2.7	0.0	0.0
販 売 頭 数	肥 育 牛	黒毛和種	37.5	20.0	25.3	20.0	23.3
		交雑種	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		乳用種	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		計	42.5	20.0	25.3	20.0	23.3
	肥育もと牛		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図1 生産費構成割合(5事例平均)

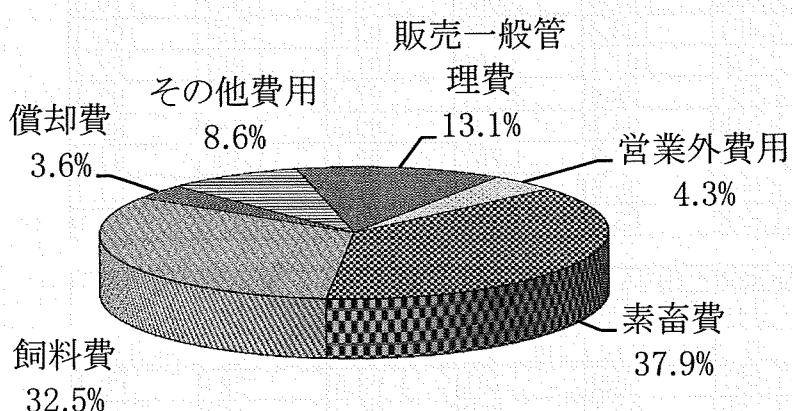


表5 肥育牛1頭当たり収益性

項目	1号	2号	3号	4号	10号	最大	最小	平均	22年度平均	21年度平均	19年度平均	17年度平均	15年度平均	13年度平均
肥育牛販売収入	463,322	570,183	475,794	432,221	289,507	570,183	289,507	446,205	546,464	655,041	706,220	627,170	504,667	326,353
育成牛販売収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57,085	47,577	19,808	4,333
堆肥販売収入	53,755	14,071	0	2,517	0	53,755	0	14,069	8,038	8,642	31,302	13,680	13,745	9,527
計	51,077	584,254	475,794	434,738	289,507	584,254	289,507	460,274	554,502	663,683	794,607	688,427	538,220	340,214
種付料	0	2,077	0	0	0	2,077	0	415	812	1,256	3,203	1,406	355	1,927
畜産費	223,936	165,513	29,628	245,205	235,280	245,205	29,628	179,912	230,128	251,496	298,449	269,973	187,659	115,434
購入飼料費	189,686	200,728	151,533	62,347	117,239	200,728	62,347	144,307	168,824	187,410	196,872	165,159	157,297	141,385
敷料費	2,035	1,863	1,147	0	3,157	3,157	0	1,640	3,313	5,028	7,808	9,228	4,466	5,556
雇用労働費	8,493	323	17,569	0	15,313	17,569	0	8,340	23,968	22,878	8,844	6,939	4,455	3,394
診療・医薬品費	3,211	16,181	3,800	5,898	1,340	16,181	1,340	6,086	9,783	10,611	10,490	10,306	7,534	6,425
水道光熱費	3,405	5,737	3,767	7,386	3,417	7,386	3,405	4,743	4,067	4,397	12,122	5,607	6,106	4,782
燃料費	3,405	5,737	3,807	19,909	3,417	19,909	3,405	7,255	4,067	4,397	13,234	8,093	5,211	4,835
建物構築物	5,944	7,751	12,177	15,464	29,078	29,078	5,944	14,083	13,135	4,198	20,593	8,657	7,575	9,688
工具車両	0	4,906	0	0	0	4,906	0	981	2,292	3,449	22,953	13,964	5,593	4,671
繁殖牛償却	0	4,247	0	0	0	4,247	0	849	2,427	2,657	1,174	671	959	2,496
小計	5,944	16,905	12,177	15,464	29,078	29,078	5,944	15,914	17,854	10,304	44,720	23,293	14,127	16,855
修繕費	3,130	9,087	2,914	8,648	6,348	9,087	2,914	6,025	12,160	9,124	13,630	7,914	9,824	7,622
貢料料金	2,039	0	0	0	0	2,039	0	403	0	0	87	1,835	2,494	1,054
その他の費用	2,035	325	330	2,434	8,757	8,757	325	2,776	893	2,058	2,988	3,697	6,043	7,925
当期生産費用計	447,7319	424,478	226,671	367,292	423,347	447,319	226,671	377,821	475,869	508,959	612,447	513,448	405,572	317,194
期首飼養牛評価額	395,519	582,037	393,583	458,167	377,960	582,037	377,960	441,453	655,017	627,836	780,350	610,200	486,559	407,928
期中振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,193	0	0
期末飼養牛評価額	373,489	530,717	203,259	472,147	435,216	530,717	203,259	402,966	671,077	556,023	754,355	649,215	509,798	428,184
売上原価	469,349	475,798	416,994	353,312	366,091	475,798	353,312	416,309	459,809	580,772	638,442	472,240	382,333	296,938
副産物価額	53,755	14,071	0	2,517	0	53,755	0	14,069	8,038	8,642	31,302	13,680	13,745	9,527
生産原価	415,594	461,727	416,994	350,795	366,091	461,727	350,795	402,240	451,771	572,130	607,140	458,560	368,588	287,411
売上総利益	47,728	108,456	58,799	81,426	-76,583	108,456	-76,583	43,965	94,693	82,910	156,165	216,187	155,887	43,275
販売経費	19,541	40,545	39,542	30,528	6,989	40,545	6,989	27,429	39,551	42,627	42,088	39,016	35,456	14,498
販売一般管理費計	45,496	94,569	68,069	58,089	17,809	94,569	17,809	56,806	60,695	85,341	65,882	71,071	64,495	44,383
営業利益	2,232	13,887	-9,270	23,337	-94,392	23,337	-94,392	-12,841	33,998	-2,431	90,283	145,116	91,391	-1,108
奨励金・補てん金	13,123	18,896	21,693	35,196	36,469	36,469	13,123	25,076	41,447	62,203	22,319	6,502	12,986	40,384
営業外収益計	13,123	39,225	21,693	37,166	36,469	39,225	13,123	29,535	49,355	63,274	24,261	10,197	16,169	45,127
基金積立金	7,533	7,436	11,186	7,583	6,362	11,186	6,362	8,020	6,715	4,725	5,625	4,510	6,058	6,020
営業外費用計	24,244	9,427	14,686	11,421	37,405	9,427	19,437	14,223	12,530	19,907	6,683	9,184	7,842	
当期純利益(所得)	-8,888	43,685	-2,263	49,082	-95,327	49,082	-95,327	-2,742	69,130	48,313	94,637	148,630	98,376	36,177
所得率	-2%	7%	0%	11%	-33%	11%	-33%	-33%	12%	7%	12%	22%	18%	11%

表6 肥育牛1頭当たり収益性（前年度との比較）

項目	1号23年	1号22年	2号23年	2号22年	3号23年	3号22年	4号23年	4号22年	10号23年	10号22年
肥育牛販売収入	463,322	439,859	570,183	604,673	475,794	529,482	432,221	457,197	289,507	454,478
育成牛販売収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
堆肥販売収入	53,755	54,327	14,071	14,578	0	0	2,517	2,333	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計高	517,077	494,186	584,254	619,252	475,794	529,482	434,738	459,530	289,507	454,478
種付料	0	0	2,077	2,300	0	0	0	0	0	0
畜産費	223,936	203,322	165,513	284,790	29,628	166,463	245,205	212,773	235,280	226,183
購入飼料費	189,686	182,974	200,728	176,220	151,533	169,512	62,347	100,172	117,239	111,195
敷料費	2,035	707	1,863	1,836	1,147	9,938	0	0	3,157	0
家族労働費	30,000	30,000	74,534	73,439	14,000	12,979	56,667	58,333	50,000	58,333
雇用労働費	8,493	9,308	323	73	17,569	15,333	0	0	15,313	17,327
診療・医薬品費	3,211	5,346	16,181	16,313	3,800	4,657	5,898	7,268	1,340	1,484
水道光熱費	6,811	5,495	5,737	6,027	3,767	3,584	7,386	9,070	3,417	4,014
燃料費	0	0	5,737	6,027	3,807	3,584	19,909	14,075	3,417	4,014
減築物構築物	5,944	9,665	7,751	7,637	12,177	1,530	15,464	15,345	29,078	40,745
償器具車両	0	0	4,906	2,096	0	1,272	0	0	0	0
繁殖牛	0	0	4,247	4,185	0	3,096	0	0	0	0
却小計	5,944	9,665	16,905	13,918	12,177	5,897	15,464	15,345	29,078	40,745
修繕費	3,130	860	9,087	22,256	2,914	7,070	8,648	5,137	6,348	13,487
賃料料金	2,039	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他費用	2,035	847	325	1,147	330	1,114	2,434	3,391	8,757	2,022
当期生産費用計	477,319	448,522	499,012	604,346	240,671	400,132	423,958	425,564	473,347	478,804
期首飼養牛評価額	395,519	373,489	582,037	518,644	393,583	468,467	458,167	480,964	377,960	465,005
期中振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
期末飼養牛評価額	373,489	395,519	530,717	573,489	203,259	364,879	472,147	458,167	435,216	440,954
売上原価	499,349	426,492	550,332	549,502	430,994	503,720	409,978	448,361	416,091	502,855
副産物価額	53,755	54,327	14,071	14,578	0	0	2,517	2,333	0	0
生産原価	445,594	372,165	536,262	534,924	430,994	503,720	407,462	446,028	416,091	502,855
売上総利益	17,728	67,694	33,922	69,749	44,799	25,762	24,759	11,169	-126,583	-48,377
販売経費	19,541	20,522	40,545	39,950	39,542	37,656	30,528	30,913	6,989	20,066
販売一般管理費計	45,496	43,301	94,569	52,141	68,069	53,957	58,089	63,179	17,809	32,290
営業利益	-27,768	24,393	-60,647	17,608	-23,270	-28,194	-33,330	-52,010	-144,392	-80,668
奨励金・補てん金	13,123	26,049	18,896	31,966	21,693	50,414	35,196	18,583	36,469	44,409
営業外収益	13,123	26,049	39,225	50,461	21,693	50,414	37,166	18,583	36,469	44,409
基金積立金	7,533	6,810	7,436	5,875	11,186	7,951	7,583	8,667	6,362	10,721
営業外費用	24,244	22,380	9,427	17,793	14,686	19,824	11,421	10,855	37,405	13,536
当期純利益	-38,888	28,061	-30,849	50,276	-16,263	2,396	-7,585	-44,282	-145,327	-49,795
所得	-8,888	58,061	43,685	123,715	-2,263	15,375	49,082	14,051	-95,327	8,538

表7 1頭1日当たり増加額と肥育差益(黒毛和種去勢)

農家番号	4等級以上	枝肉重量(kg)	枝肉単価(円)	出荷日齢(日)	素牛価格(円)	飼料費(円)	販売価格(円)	1頭当増加額(円)	1頭当肥育差益(円)	1日1頭当増加額(円)	1日1頭当肥育差益(円)
1	75.5	503.3	1,695	936.5	465,122	337,485	854,375	389,253	51,768	599	80
2	93.3	534.0	2,061	898.0	469,200	339,862	1,100,193	630,993	291,131	1,021	471
3	83.3	542.7	1,623	679.5	441,212	308,352	886,716	445,504	137,152	656	202
4	100.0	505.9	1,839	914.9	455,087	107,783	932,394	477,307	369,524	756	586
5	74.2	509.0	1,824	920.0	437,461		930,997	493,536		785	
6	37.5	427.8	1,364	920.9	298,816		587,709	288,893		471	
7	77.5	505.3	1,662	960.6	453,100		845,453	392,353		580	
8	67.3	527.2	1,618	864.3	471,585		891,584	419,999		712	
9	57.1	481.7	1,623	912.0	503,142		787,179	284,037		447	
全体平均	75.1	509.9	1,720	895.5	446,321		886,932	440,611		695	
1~4平均	84.6	517.8	1,752	861.4	457,541	285,165	909,520	451,978	166,814	699	261
22年度	76.8	518.6	1,841	913.0	474,899		969,729	494,831		776	
差益平均	80.7	539.1	1,958	911.5	495,062	272,373	1,054,112	559,050	286,678	886	456
21年度	77.6	532.5	1,960	922.7	601,753	1,056,917	455,163			718	
差益平均	81.9	559.0	2,074	932.1	601,133	312,754	1,156,840	555,707	242,953	865	382
20年度	77.6	512.2	2,081	922.3	588,827		1,087,183	498,357		785	
差益平均	84.5	552.5	2,258	925.5	614,671	352,034	1,245,636	630,965	278,931	980	436
19年度	79.4	511.0		914.5	586,896		1,194,890	607,994		951	
差益平均	80.2	541.0	2,465	928.0	600,763	283,744	1,335,262	734,499	453,286	1,138	703
18年度	77.2	514.0	2,471	935.6	517,825	271,701	1,271,442	753,617	481,917	1,156	740
17年度	79.7	509.0	2,542	947.0	492,284	270,285	1,297,045	804,761	534,476	1,218	811
16年度	502.0	2,419	939.8	462,265	270,102	1,217,444	755,179	485,076	1,139	731	
15年度	492.0	2,102	924.8	434,541	259,989	1,035,543	601,001	341,043	948	538	
14年度	479.0	1,980	948.8	459,613	234,043	951,287	491,675	257,632	757	394	
13年度	484.0	1,718	918.6	418,052	219,010	832,699	414,647	195,637	659	313	

表8 1頭1日当たり増加額と肥育差益(黒毛和種去勢)H24

農家番号	4等級以上	枝肉重量(kg)	枝肉単価(円)	出荷日齢(日)	素牛価格(円)	飼料費(円)	販売価格(円)	1頭当増加額(円)	1頭当肥育差益(円)	1頭当増加額(円)	1頭当肥育差益(円)
1	90.0	492.3	1,816	957.2	429,621		898,026	468,405		715	
2	87.5	526.5	2,148	898.0	524,878		1,133,495	608,617		939	
3	88.9	576.4	1,589	998.4	458,371		915,121	456,750		627	
4	92.3	500.8	1,761	924.4	452,514		883,951	431,437		681	
5	77.3	513.1	2,009	920.0	472,180		1,034,323	562,143		868	
6	30.0	466.0	1,461	901.4	323,958		692,047	368,089		582	
7	80.0	483.2	1,681	920.4	438,597		815,149	376,552		597	
8	71.9	555.7	1,663	920.1	507,832		914,589	406,757		633	
9	90.0	474.7	1,683	943.5	455,780		808,466	352,686		556	
全体平均	79.3	514.1	1,817	930.6	459,758		935,443	475,685		732	
1~4平均	89.9	510.8	1,834	946.1	454,251		938,555	484,304		736	
23年度	75.1	509.9	1,720	895.5	446,321		886,932	440,611		695	
差益平均	84.6	517.8	1,752	861.4	457,541	285,165	909,520	451,978	166,814	699	261
22年度	76.8	518.6	1,841	913.0	474,899		969,729	494,831		776	
差益平均	80.7	539.1	1,958	911.5	495,062	272,373	1,054,112	559,050	286,678	886	456
21年度	77.6	532.5	1,960	922.7	601,753		1,056,917	455,163		718	
差益平均	81.9	559.0	2,074	932.1	601,133	312,754	1,156,840	555,707	242,953	865	382
20年度	77.6	512.2	2,081	922.3	588,827		1,087,183	498,357		785	
差益平均	84.5	552.5	2,258	925.5	614,671	352,034	1,245,636	630,965	278,931	980	436
19年度	79.4	511.0		914.5	586,896		1,194,890	607,994		951	
差益平均	80.2	541.0	2,465	928.0	600,763	283,744	1,335,262	734,499	453,286	1,138	703
18年度	77.2	514.0	2,471	935.6	517,825	271,701	1,271,442	753,617	481,917	1,156	740
17年度	79.7	509.0	2,542	947.0	492,284	270,285	1,297,045	804,761	534,476	1,218	811
16年度		502.0	2,419	939.8	462,265	270,102	1,217,444	755,179	485,076	1,139	731
15年度		492.0	2,102	924.8	434,541	259,989	1,035,543	601,001	341,043	948	538
14年度		479.0	1,980	948.8	459,613	234,043	951,287	491,675	257,632	757	394
13年度		484.0	1,718	918.6	418,052	219,010	832,699	414,647	195,637	659	313